

平成 28 年 1 月
JRA 日本中央競馬会

情報セキュリティポリシー

日本中央競馬会（以下「本会」という。）は、情報の適切な管理が重要な経営課題であることを認識し、お客様をはじめ社会からの信頼を常に得られるよう、情報セキュリティに関する本会の取り組み方針として「情報セキュリティポリシー」を宣言し、「情報セキュリティポリシー」及び別掲の「プライバシーポリシー」を遵守します。

1. 情報セキュリティ管理体制の構築

情報セキュリティポリシーが対象とする情報は、本会が業務上保有する全ての情報とし、本会は、その情報の保護及び適切な管理を行うため、情報セキュリティ委員会を組織するとともに最高情報セキュリティ責任者を配置し、情報セキュリティ対策をすみやかに実施できる体制を構築します。

2. 内部規程の整備

本会は、情報セキュリティに関する本会内の規程を整備し、情報の保護及び適切な管理を行うための明確な方針・ルールを本会内に周知徹底します。

3. 監査体制の整備・充実

本会は、業務の遂行において情報セキュリティに関する法令、規程・ルールなどが遵守され、有効に機能しているかを検証するため、情報セキュリティ監査責任者を配置し、定期的かつ必要に応じて情報セキュリティ監査を実施します。

4. 適切な情報セキュリティ対策

本会は、情報に係る不正アクセス・破壊・情報漏えい・改ざんなどの事故を未然に防止するため、組織整備をはじめとする総合的な安全管理措置の観点からセキュリティ対策を実施します。

5. 情報セキュリティリテラシーの向上

本会は、全役職員に対して、情報セキュリティリテラシーの向上を図るとともに、本会の情報の適切な管理を実行するための教育を継続的に実施します。

6. 業務委託先の管理体制強化

本会は、本会の業務を委託する場合は、業務委託先としての適格性を十分に審査し、本会と同等以上のセキュリティレベルを維持するよう要請します。また、これらのセキュリティレベルが維持されるように、必要かつ適切な監督を実施します。

7. 継続的改善の実施

本会は、以上の取組みを定期的に評価、見直すことにより、情報セキュリティマネジメントの継続的改善を実施します。